

まごの手新聞

No.156
平成21年
7月号

趣味
を
始めよう!

「やさしいきもち」で
バードウォッチング

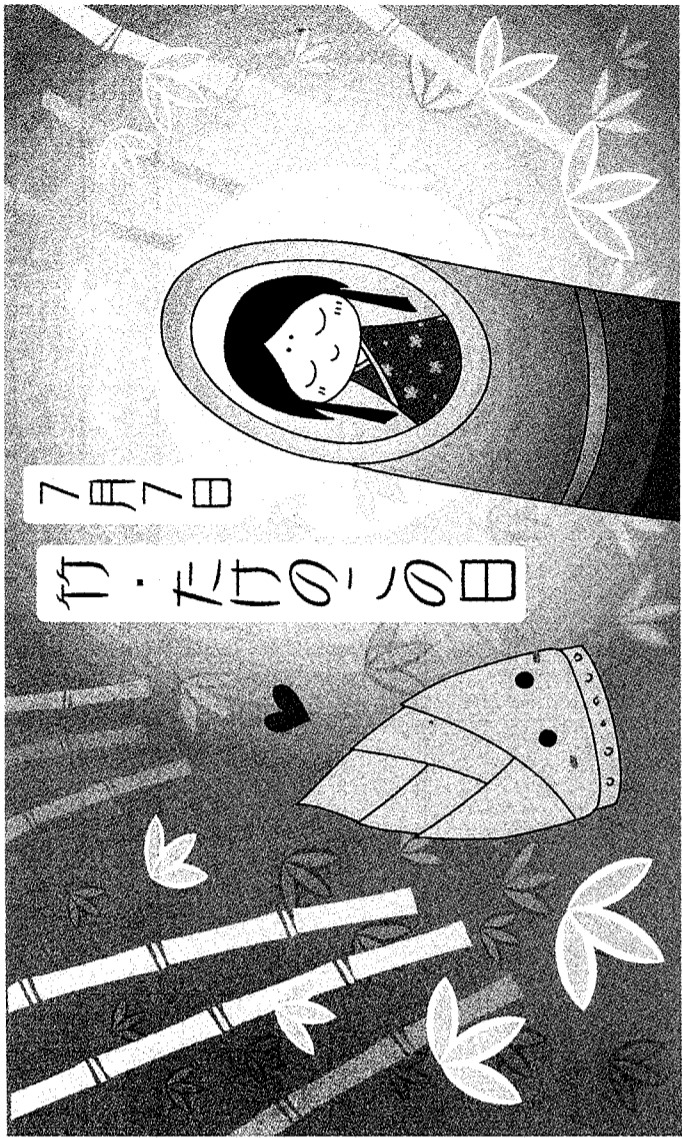
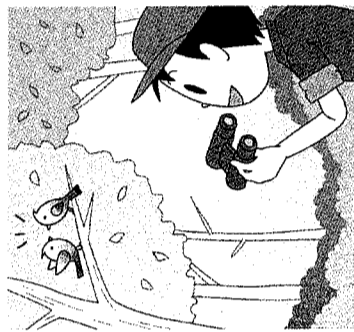
- 【や】野外活動、無理なく楽しく
- 【さ】採集は控えて自然はそのままに
- 【し】静かに、そっと
- 【い】一本道、道から外れないで
- 【き】気をつけよう、

写真・絵画・人への迷惑
【も】持って帰ると、思い出し
「!!!」
【ち】近づかないで、野鳥の楽

鳥と回り自然の一環として、
気持ちよくバードウォッチン
グを楽しみたいですね。

■日本野鳥の会

<http://www.wbsj.org/>



7月7日

竹・たけのこの日

「竹・たけのこの日」

7月7日は「竹・たけのこの日」です。この日はかくや姫が竹から生まれた日なのだそう。竹の中でみつかった時、かくや姫の身長は三寸(約10センチ)。たけのこが成長して、竹の節がそのくらいの高さになるのが7月頃なのだそう。

7月7日をかくや姫の誕生日としたのは、全日本竹産業連合会。関係者の話し合いの席で話が盛り上がり、この日に決めたそう。

おとぎ話をネタに大人たちがあてもない、こどもでもない話し合ったり思ったり、なんだかほほえましいですね。

まごの手歳時記

バードウォッチングを始めると、夏が良いかもしれません。夏の山や森は、夏鳥の鳴き声であふれています。夏鳥は、春に南から日本に渡り、夏の間に卵を産み子育てをして、秋にはまた南に帰って行く鳥のことで、ツバメ・カッコウ・ホトトギス・キジタキなどが代表的です。

自然の中に足を踏み入れるバードウォッチングにはマナーがあります。

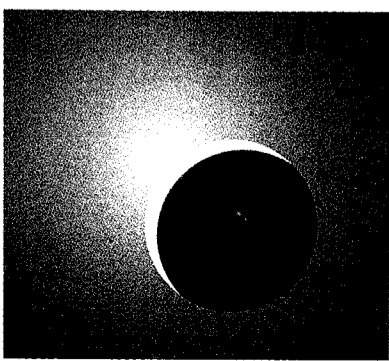
日本野鳥の会では、「やさしいきもち」をテーマドマナーの言葉集として、不用意な行動で自然環境を壊さないよう呼びかけています。

子育てファイル

がんばれ!

夏休み…親子で空を見上げよう

夏休みが近づいてきました。ご家庭ではいろいろな楽しい計画を立てていることでしょうか。星の観察は、少々夜更かししても大丈夫な夏



休みだからこそ、楽しみますね。のんびり夜空を見上げるのは、親子の絆を深めるいい機会にもなりそうです。夏休みの自由研究にも使えそうですね、夏の天文イベントを紹介しましょう。

●日食 (7月22日)
奄美大島北部、トカラ列島、屋久島などで、皆既日食が観測されます。日本で皆既日食が観測されるのは46年ぶり。このほかの地域でも、日本全国で太陽の50〜90%が欠ける大規模な部分日食が見られます。

●明けの明星
金星は時期によつて、明け方に見える「明けの明星」と夕方に見える「宵の明星」とに呼び分けられます。7月8月は「明けの明星」。東の空に輝くマイナス4等の金星は圧巻です。8月18日頃には、



月と金星が並んで輝く姿を見ることが出来ます。

●ペルセウス座流星群 (8月12日頃)
毎年この時期に見られる流星群です。ただ今年は、残念なことに月明かりのせいであまり見えにくいそうです。

たまには時間を忘れて、夜空を見上げてみませんか？ただし虫さされにはご注意ください。

あなたらしく生きる100通りの方法

その場に合わせる

違う顔を作るのは当然のこと

自分を偽っているなどと

思う必要はありません

シーン毎に居心地のいい自分を演じる

つまり、それが

自分らしさなのかもしれません

